K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3

印刷して学生みなさんでお読みください！

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：平井瀬七
協力：甲南大学生協
発行日：2021年11月5日
第110号

甲南大学生協
理事会

[組織運営]

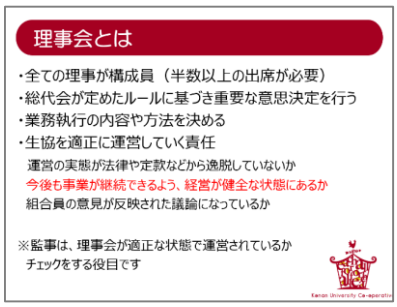
取り組み概要

日時：毎月末金曜日
場所：岡本キャンパス　学友会館北館1F

背景や概要：甲南大学生協理事会では、生協職員だけでなく学生理事や教職員理事から各目線の意見や質問が多く出され、内容の充実した議論が毎理事会行われている。

意見の言いやすい理事会を

POINT.1　理事会の意義について再確認



理事会では毎回様々な協議が行われています。その中で、理事会開催の意義や理事の役割を総会・総代会前後に確認するだけでなく、**定期的に理事会で確認する**ことにより、存在意義を改めて認識することができます。各店舗企画をどこよりも先に理事会でお知らせしたり、新商品を販売するにあたり理事会で試食の場を設けることで、理事・監事の理事会へ参加する意義を多方面から実感してもらえるように工夫しています。

そのことにより議論で**自分自身を含めた組合員のよりよい生活を目指す発言**を促すことが出来ます。

POINT.2　意見を出すことの大切さ

「意見をたくさん言ってもらえる理事会にしたい！」という専務の想いから、**事前に職員理事に協議ポイントを連絡をする**ことで、協議ポイントの把握や理事からの発言を促すことができ、理事・監事の意見をより多く集約することが出来ます。

また、新しい情報や各店舗企画をいち早く理事会にてお知らせすることで、まだ出ていない情報について理事・監事が把握するという**責任感も高まり、より発言や議論が活発になります。**

POINT.3　当日用パワーポイント

事前に配布した資料や口頭による説明だけでなく、理事会当日、報告事項に写真や絵の入ったパワーポイントを使用することで、**より理事・監事が想像しやすい理事会**をつくることが出来ます。

情報を認識しやすくするために、**協議してほしい内容をスライドに明確に表記**することで限られた時間の中、**協議事項から逸れることなく協議を進めることにも繋がります。**

報告事項、協議事項に分けてメリハリを付けることで把握・理解しやすい理事会になります。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [平井 瀬七]
Hirai.Sena@univ.coop